

2 液性溶剤系塗料仕様

バスピュアコート（改質アクリル変性ウレタン塗料）

パイロキープ TS2000（特殊アクリル変性シリコン塗料）

Construction procedure

ポリエステルバス（FRP） 施工仕様・施工要領書

ポリバスの塗装施工要領

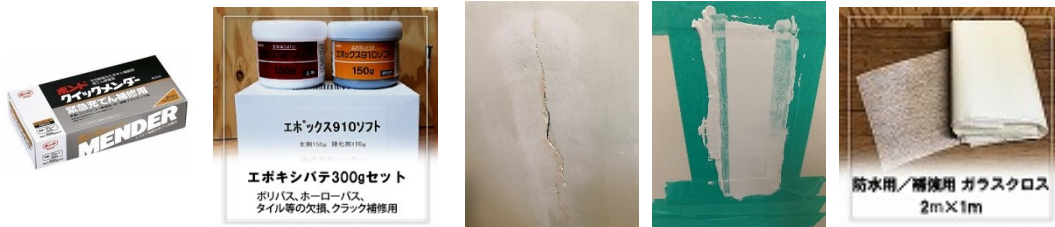
(前処理)

クラックや欠損のあるポリバスは、2 剤型エポキシパテ (ポリパテ不可) にてパテ処理します。

① 2 剤型エポキシパテシゴキ



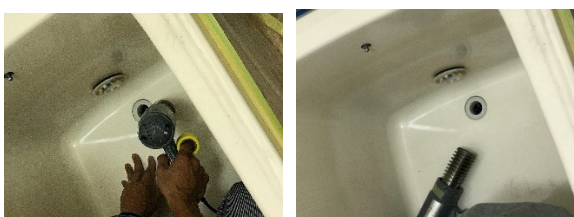
軽微なヘアークラックの補修はホームセンターで扱っている 2 剤型エポキシ (補修剤、接着剤) をパテとして使用可能です。大き目のクラックでは実績の多いクイックメンダー、ソーラー社エポックス #910 ソフトが推奨です。
※水中エポキシパテはブリード (にじみ) の報告があり使用不可です。 大きなクラックや漏水クラックではガラスクロスによるエポキシライニングが必要となります。詳細は弊社ブログをご参照下さい。



② 足付け研磨をします (手研磨又は電動工具研磨)



ポリバス研磨にはジスク粒度 #180~#400 番が適当です。手研磨はやや粗目使用で電動工具研磨は中目が推奨です。弊社はコーナーや入隅部の研磨は手研磨しやすい上写真のスポンジ研磨(ミディアム)を使用しています。
コーナー部や入隅部は研磨しづらい上、体脂肪等の油分も残りやすい箇所です。 研磨は上記写真の様に全体の艶が無くなる程度を目安として下さい。



③ 強制乾燥

ドレン周りや金物周りの水分はドライヤーで

強制乾燥します。水分残りは剥離の原因となります。

④ テープ養生



強制乾燥後金物等はテープ養生します。テープ養生を剥がす時ははゆっくり様子を見ながら剥がし不具合の出る場合はカッターで縁切りしてから剥がします。

⑤ シーリング



※元々のシーリングはほとんどシリコンシーリングが打ってあります。

シリコンシーリングの上に塗装した場合は密着しないので剥がれてしまいます。変性シリコンシーリングに打ち直して塗装する。又はシリコンシーリングは一旦除去して塗装完了後に再度シリコンシーリングを打ち直す等の処理が必要です。※シリコンシーリングに触れた軍手、ウエス等で塗装面を触ると塗装ハジキの原因となりますのでご注意ください。塗装直前には十分なシンナーによる脱脂清掃が必要です。

⑥ 脱脂清掃



有機溶剤用マスク

塗装用ゴーグル

※安全管理

浴槽浴室用塗料及び脱脂使用のシンナーは、有毒の有機溶剤を含みます。狭室での作業となりますので

- ★有機溶剤用マスク着用
- ★研磨作業時の防塵マスク着用
- ★塗装用ゴーグルの着用
- ★ビニール手袋・ナイロン手袋の着用
- ★窓の全開放及び送風機等での十分な換気
- ★火気厳禁

は厳守願います。

脱脂作業：シリコン分、油分の付着は早期の塗膜剥離や塗料ハジキの原因となります。塗装直前にウエスを新しい物に交換して2度のシンナー脱脂清掃を行って下さい。(脱脂清掃には専用シンナー、ウレタンシンナー等の強溶剤を使用) 浴槽周辺のシリコンシーリングを清掃したウエスは廃棄して下さい。

脱脂に塗料シンナー(塗料薄め液)の使用はNGです。塗料ハジキの原因になります。

以上がポリバス施工の前処理です。

※以降塗装施工となりますが、密着強化を目的に1液性プライマー可否のご質問がございます。

弊社の耐熱水試験、耐水性試験では良い結果が出ておりませんので推奨しておりません。

(弊社ブログに詳細)

⑦ 塗装作業(概要)

1. バスピュアコート塗装(改質アクリルウレタン系下塗り上塗り) 中級者様以上推奨

バスピュアコートは手塗り作業を念頭に設定しております。

ローラー塗り特性に優れており、DIYも含め広くご使用頂いております。

塗装機材は、ローラー塗り(部分的には目地刷毛も使用)・手刷毛。



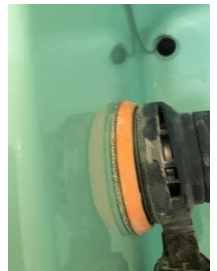
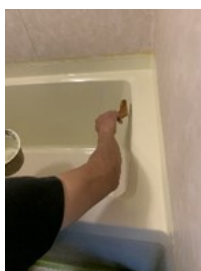
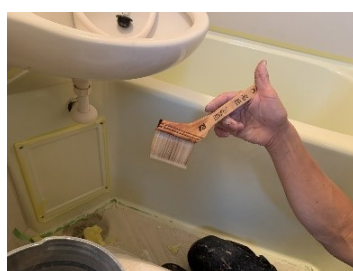
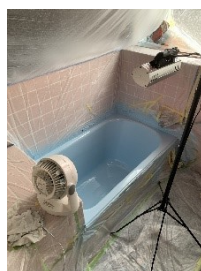
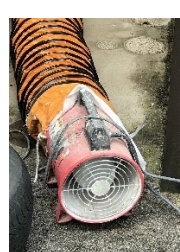
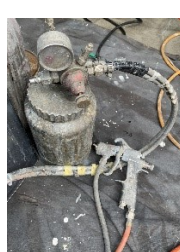
2. パイロキープ塗装(特殊アクリルシリコン系上塗り) 上級者様・業者様向け

吹付け作業特性が大変優れており、業者様の吹付け施工を中心にご使用頂いております。

ローラー塗りでは問題となっていました泡噛み泡残りは現在改善されましたがゆず肌傾向はあります。

刷毛慣れをされている職人様では手刷毛でも大変綺麗に仕上げられます。

塗装機材は、低圧温風塗装機・スプレーガン・手刷毛・ローラー (電動吹付け機は不適)



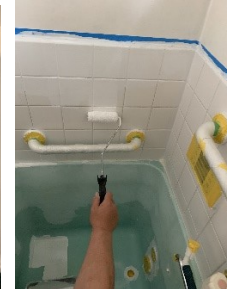
⑧ 計量（共通）



料理用デジタル計量器等

塗料は2液性です。主剤、硬化剤、シンナーを計量小分けして使用します。
正確な計量を必要としますので料理用計量器等のデジタル計量器が推奨です。

○上塗り：バスピュアコート塗装詳細（中級者様以上向け）



刷毛塗り・ローラー作業性がとても良い塗料です。初期硬化(指触乾燥)が早く、とても手離れが良い為、DIY使用でも大変ご好評を頂いております。陶器、タイル、ポリエステル(FRP)塩ビ鋼板その他多種の素地に高密着する塗料です(足付け目粗しは**必要**不可欠)詳細は弊社ブログもご参照下さい。

※陶器、壁面タイルの直接塗りにも対応しますが、ポリッシャー等での足付け目粗しは必要です。

バスピュアコートのご紹介

(バスピュアコートは既存塗料からの選定品です)

一般に浴槽用塗料の無い中で水質安全性が高く(日本水道協会が定めた自主規格 JWWA-K143-2017 適合品)耐水性、密着性の高い塗材をベース塗料に選定しております。

弊社ではこれの一部を浴槽向きに改質し、各素材での密着テスト、1ヶ月以上の耐熱虐化テスト後の密着テスト、実施工での経時確認等を経て仕様及び施工要領を設計させて頂いております。詳細は弊社ブログもご参照下さい。

バスピュアコートの規格

品名	成分	荷姿	用途
バスピュアコート	改質アクリル変性 ウレタン	主剤/硬化剤=8/2 4kgセット(主剤:3.2kg/ 缶、硬化剤:0.8kg/缶)	上塗り・仕上げ塗材
		2kgセット(主剤:1.6kg/ 缶、硬化剤:0.4kg/缶) (専用シンナー付属)	
		1kgセット(主剤:0.8kg/ 缶、硬化剤:0.2kg/缶) (専用シンナー付属)	

(販売元・仕様設計・製品企画・塗料改質) 株式会社彩色工房

商品名 バスピュアコート (日塗工調色又は彩色標準色)

有機溶剤の種類 主剤・硬化剤：第4類第2石油類

規格 バスタブ用小分けとして1kgセット、2kgセットの荷姿対応しております。

但しこの場合、白及び彩色工房バス用標準色のみとなります。

日塗工調色、個別調色の場合は4kgセットの荷姿となります。

希釈溶剤 バスピュアコート専用シンナー (ウレタンシンナー一般品代用可)

シンナー希釈量 刷毛・ローラー塗り 10～20%

規格 特注小分け10シンナー・0.50シンナーは2kgセット、1kgセットに付属しております。

使用可能時間 最大3時間ですが、1時間程度で塗り切れる量を小分けして速やかに使用して下さい。

※混合後3時間以上経った物を使用されると仕上がりは悪く塗膜不良の原因となります。

※ バスタブ1回塗り小分けは400g (主剤320g 硬化剤80gの混合) が標準です。

400gに対するシンナー量は60gが標準です。夏場では60g～80gとします。

※塗装中に時間の経過で塗り感が重くなった場合はシンナー追加して塗りやすい状態で塗装して下さい。

バスピュアコート塗装要領

<p>1回目</p>	<p>バスピュアコート 標準色・指定色</p>	<p>バスピュアコートを規定の配合、適量で小分け混合し、手刷毛・ローラー (ローラーは※抜け毛の少ないウレタン・シリコン等強溶剤対応品、中毛スモール4インチ推奨) /スーパーエクセル等塗り重ねは、1回目塗布後最短4時間以上空ける。(DIYでは翌日推奨) (洗い場の塗装で上に乗る場合は翌日推奨) 硬化後ブツやゴミ噛みや刷毛目・刷毛ムラの有る場合は#200～#400番程度のジスクで手研磨し表面を整える。→2回目塗装</p>	<p>0.12～0.15 kg/m² × 1回 (バスタブ・エプロン塗装での小分け標準は400g) <u>(主剤 320g 硬化剤 80gの混合) +60gのシンナー添加が標準)</u></p>
<p>2回目</p>	<p>バスピュアコート 標準色・指定色</p>	<p>バスピュアコートを規定の配合、適量で小分け混合し、手刷毛・ローラー (ローラーは※抜け毛の少ないウレタン・シリコン等の強溶剤対応品、中毛スモール4インチ推奨) /スーパーエクセル等、硬化後ざらつきやブツ肌が有る場合はコンパウンドやバフ仕上げます。 浴槽使用は塗装終了後48時間以上空ける。</p>	<p>0.12～0.15 kg/m² × 1回 (バスタブ・エプロン塗装での小分け標準は400g) <u>(主剤 320g 硬化剤 80gの混合) +60gのシンナー添加が標準)</u></p>

3回目にクリアーコートを塗布する場合も多いです。0.12/m² × 1回

(バスタブ・エプロン塗装でのクリアー小分け標準は300g) (主剤 240g 硬化剤 60gの混合) +15g～30gのシンナー添加が標準) ※クリアーは元々の粘度が低い為、シンナー割合は少な目とします。

※クリアーコートの場合は2回目塗装後のブツ取り平滑研磨にコンパウンドは使用しないで下さい(コンパウンド使用後の塗装は、ハジキの発生や密着不良を起こす可能性が有ります)

仕上げ塗りで発生したブツはスポンジ研磨マイクロファイン等細目のジスクで軽目に手研磨します) カラーの表面が変色しない程度の研磨後クリアーをコーティングします)

クリアーコートのメリットは、

○美装性、艶感が上がる。緻密な塗膜の為、汚染除去性が上がる。耐久性が上がる。

○仕上げ塗装で発生したザラツキ肌、ブツ肌をカバーする事が出来、肌触りの良い仕上げ塗膜となる。

※バスピュアコートの初期硬化（指触乾燥）は速乾ですが、本硬化、実用硬化は時間を要します（48時間）

但し、特に**極端な厚塗りした場合、底部に溜まりが出来た場合は硬化が大幅に遅れます。**ご注意ください。

※又底部の極端な厚塗りやダレによる塗料溜りは皮張り現象により剥離や塗膜チヂミの原因となります。

扇風機や送風機で風を当てると硬化は早くなります。遠目から浴槽底板に向け当てるのは推奨です。



D I Yでの2回目塗装、寒冷期の2回目塗装は翌日塗装が安全です。

※施工を急がれる熟練の業者様では硬化促進剤（別売）を1～2%程度添加される場合があります。

硬化剤と硬化促進剤は別物ですのでセットの硬化剤は必ず規定量で混合して下さい。

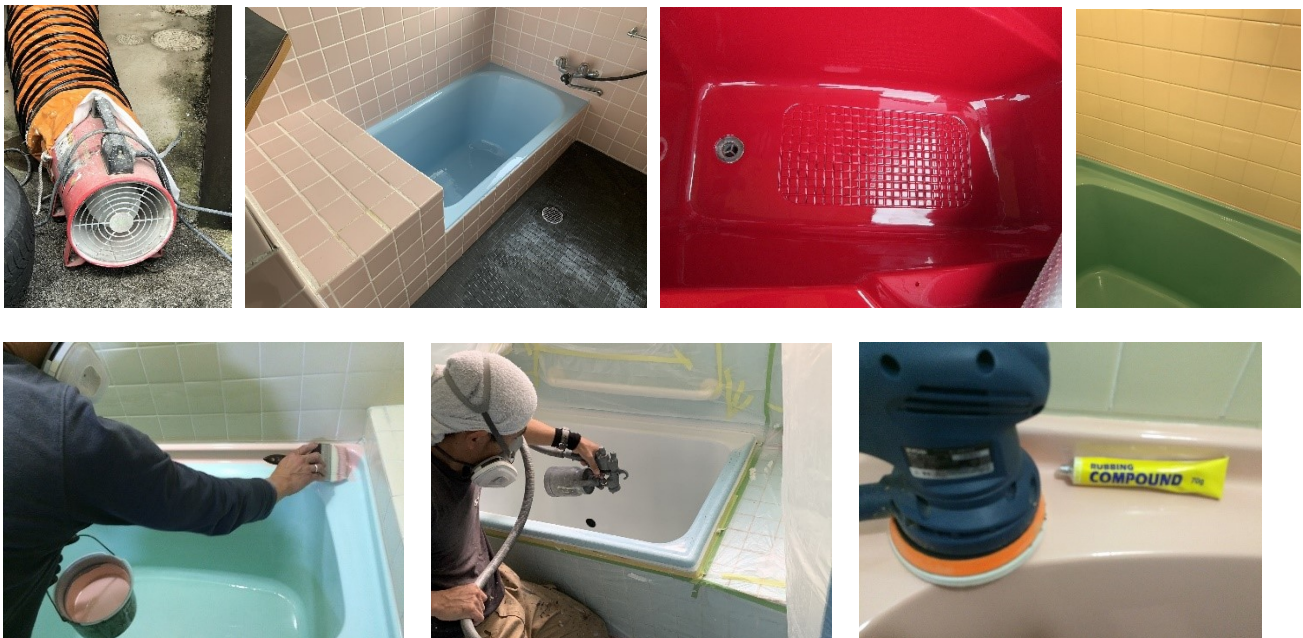
一般にD I Yでは硬化促進剤（別売）は使用しません。

※主剤のみで塗布された場合は塗料が成膜せず必ず剥離しますので厳禁です。

※ダレにより底板の入隅付近が極端な厚膜（溜り）となる場合があります。この場合は塗膜表面の皮張り現象により、極端に硬化が遅れる。剥離する等のトラブルとなりますので、底板も均一に塗り伸ばして下さい。

パイロキープ詳細①

○上塗り：パイロキープTS2000 塗装詳細（吹付け上級者様～業者様向け）



パイロキープは業者様の吹付け塗装で大変綺麗に仕上げさせて頂いております。吹付け作業性の大変良い塗料です。一方で刷毛塗り塗装で艶々で大変綺麗に仕上げさせて頂いている業者様もおられます（刷毛塗り熟練要）艶感や美装では特筆の塗料です。物性も耐久性、耐熱性、耐汚染性で大変優れた塗料です。

インターバルフリー（塗り重ね時間によるチヂミ（ちぢれ）の心配が無い）塗料につき作業性は良いです。

吹付けでの上塗り工程で、1～2%の硬化促進剤（別売）を添加した施工では、（※熟練施工）

1回目の上塗り→1～2時間→2回目の上塗り→1～2時間→クリアー仕上げの1日施工も可能です。

（インターバルの1～2時間は指触乾燥、半硬化の待ち時間です）

高温期で液温が高い場合に硬化促進剤を使用すると短時間で塗料が増粘～ゲルします。

※混和～塗装～塗装機材洗浄の工程を10分～15分で速やかに行ってください。

（硬化促進剤を入れない場合も混和後速やかな施工は塗膜が綺麗です）

陶器、タイル、ポリエステル（FRP）、硬質塩ビ他多種の素地に実績多数の塗料です。

陶器、タイルも直接塗りは可能ですが、ポリッシャー等による足付け目粗しは必要不可欠です。

パイロキープTS2000規格

品名	成分	荷姿	用途
パイロキープ TS2000	チタン酸カリウム ウイスキー含有特 殊アクリル変成シ リコン	主剤／硬化剤比 （カラーは7／3） 10kgセット（主材：7kg/ 缶、硬化剤：3kg/缶） 4kgセット（主剤：2.8kg/ 缶、硬化剤：1.2kg/缶） 2kgセット（主剤：1.4kg/ 缶、硬化剤：0.6kg/缶） 1kgセット（主剤：0.7kg/ 缶、硬化剤：0.3kg/缶） 0.50専用シンナー付属 （クリアーは65／35）	仕上げ塗材

製造 株式会社ビルドランド

販売元・仕様設計 株式会社彩色工房

○商品名 パイロキープTS2000（日塗工調色及びクリアー）
有機溶剤の種類 主剤・硬化剤：第4類第2石油類（キシレンを含む強溶剤）

○規格 10kgセット・4kgセット・2kgセット
（※彩色工房にてバスタブ用として1kgセット荷姿にて小分け対応しております。
但しこの場合、白及び彩色工房バス用標準色のみとなります。
個別調色（日塗工合わせ）の場合は2kgセット以上の荷姿となります。

○商品名 パイロシンナー（キシレンを含む強溶剤）
規格 40缶（石川県出荷） 10缶、0.50缶の付属シンナー（広島県出荷）
（一般的なウレタンシンナーでの代用可能です）

○商品名 （別売）硬化促進剤 80gビン又はポリビン、200g缶（石川県、広島県出荷）
（寒冷期や作業を急ぐ場合1～2%添加する）

○使用可能時間 最大2時間ですが、美装では1時間程度で塗り切れる量を小分けして下さい。

(但し硬化促進剤を添加の場合の使用可能時間は短いです)

(※硬化促進剤を添加の場合は塗装後速やかに機材洗浄して下さい。15～30分程度でゲルします)

バスタブ小分け バスタブ1回塗り小分けは400g(主剤280g 硬化剤120g シンナー60g)が目安です。



パイロキープ塗装要領

<p>1回目</p>	<p>パイロキープ TS2000 標準色・指定色</p>	<p>パイロキープを規定の配合、適量で小分け混合し、シンナー調整する。手刷毛・(ローラーは泡噛み、ゆず肌の為不適)・スプレーガン等にて均一に塗布する。低圧温風塗装機可能。 塗り重ねは1回目塗布後6時間以上空ける。 (20℃以上)指触乾燥を待って下さい。 (別売)硬化促進剤2%添加では1～2時間空ける。硬化後ブツやゴミ噛み有る場合は#200～#400番程度のジスクで軽く研磨し表面を整える。</p>	<p>0.12～0.15 kg/m² × 1回 (バスタブ・エプロン塗装での小分け目安は400g) 主剤280g/硬化剤120g シンナーは60g標準</p>
<p>2回目</p>	<p>パイロキープ TS2000 標準色・指定色</p>	<p>パイロキープを規定の配合、適量で小分け混合し、シンナー調整する。手刷毛・(ローラーは泡噛み、ゆず肌の為、不可)・スプレーガン等にて均一に塗布する。低圧温風塗装機良好。 指触乾燥半硬化は20℃で6時間以上。 (別売)硬化促進剤2%添加での塗装間隔は1～2時間。硬化後ざらつきやブツ肌有る場合はコンパウンドやバフ使用で仕上げる。(翌日以降)施浴槽使用は塗装終了後48時間以上空ける。 (20℃)</p>	<p>0.12～0.15 kg/m² × 1回 (バスタブ・エプロン塗装での小分け目安は400g) 主剤280g/硬化剤120g シンナーは60g標準</p>

※任意でパイロキープTS2000 クリアー仕上げする場合があります。

この場合は2回目塗装後にコンパウンドは使用しないで下さい(ハジク場合が有ります。密着不良となります)

3回目にクリアーコートする場合。0.12～0.15 kg/m² × 1回

クリアーコートのメリットは、

○美装性、艶感が上がる。緻密な塗膜の為、汚染除去性が上がる、耐久性が上がる。

○クリアーコートはザラツキ肌、ブツ肌が出にくくカラー塗装で発生したザラツキ肌、ブツ肌をカバーする事が出来肌触りの良い仕上げ塗膜となります。

※パイロキープクリアーの混合比は(主剤65:硬化剤35)です。粘度は低い為シンナー希釈は混合塗料に対し5%程度です。シンナー希釈量が多い場合や厚塗りでは後ダレを起こしますので要注意です。

バスタブ塗装での一般的な使用量は300g程度です。(主剤195g:硬化剤105g:シンナー15g)

※カラーと比べ硬化時間は長目です。

※ピンセットが有れば便利です。抜け毛、ゴミの付着を効率よく除去できます。

※施工を急がれる業者様では硬化促進剤（別売）を2%程度添加される場合があります。（熟練要）
硬化剤と硬化促進剤は別物です。セットの硬化剤は必ず規定量で混合して下さい。

※主剤のみで塗布された場合混合比違いは塗料が実用硬化しません。（短期間で剥げます）

その他留意点

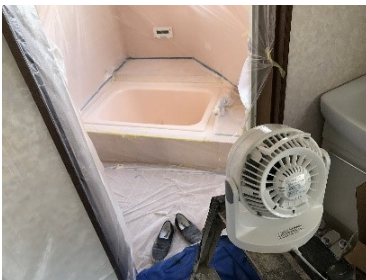
その他留意点



施工上の留意点(共通)

1. 施工前

- ① 5℃以上の環境温度が確保されている事を確認して下さい。
- ② 過湿状態での塗装（85%以上）は避けて下さい（透明度・艶が減少する場合があります）
- ③ 有機溶剤系塗料やシンナーを使用します。密室作業ですのでミストの排気、防毒マスクの着用、塗装用ゴーグルの着用、十分な換気、火気厳禁等厳守願います。



有機溶剤用マスク



塗装用ゴーグル

送風機での換気推奨（安全対策、乾燥の促進になります）

部屋を閉め切った養生はシンナー籠りとなり特に**バスタブ底部**の硬化が遅くなります。

その他注意点

- 大きなクラックが生じているものは塗装できません。→クロスライニング処理が必要となります。
- パテ使用の際は2剤型エポキシパテを使用。ポリパテは使用できません。
- 主剤塗料は分離しています。開封前、混合前に十分に攪拌して下さい。混合後は30秒程度十分に混ぜ合わせて下さい。
- 小分け後は速やかに蓋を閉めて下さい。特に硬化剤は湿気硬化しますのでご注意下さい。
- 刷毛・ローラーは十分洗浄しても乾燥するとゴワゴワして再使用出来ない場合があります。引き続き使用される場合は、シンナーに浸漬して養生し安全に保管して下さい。
- お風呂洗浄の際は中性洗剤を使用し、スポンジ等も塗膜を傷付けない柔らかい物をご使用下さい。
- 入浴剤に硫黄系、唐辛子系、酵素系等の染料系を使用した場合着色する場合があります。イソジンも着色。
- 洗い場、腰壁、壁面塗装も基本ポリバス仕様に準じます。
- ※ホーローバス以外もホーローベースコートに密着プライマーとしてローラー、吹付けで塗装される業者様がおられますが、洗い場タイル等ではホーローベースコートJW白は万能密着下塗りですので推奨です。
- 溶剤型塗料につき換気には十分注意し、施工中はヒーター等の火気に対しても十分注意して下さい。

その他注意事項及び参考写真



速乾ノンブリード変性シリコン
シーリング（塗装前打ち用）



現場調色用トナー
（ハイコンク溶剤用）



スポンジ研磨

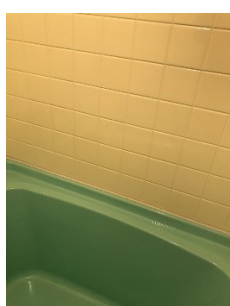


ホーロー浴槽は磁石が付きませ
ポリバスとの判別



塗装前の漏水のある大きなクラック処理はクロスライニングとなります。
弊社ブログご参照願います。

塗装面への吸盤役物の取り付けは不適です。
引っ張って剥がさず、爪で空気を入れて剥がします。



タイル壁やFRP 洗い場はポリッシング（足付け研磨）→直接塗装可能です。
タイル洗い場は、ポリッシング（足付け研磨）→ホーローベースコート
→上塗りとなります。

※溶剤に溶けるプラスチックキャビネットや天井は塗装不可です。この場合は他社プラスチック塗料又は浴槽用水性塗料での塗装となります。

※以下施工中、保管中、取り扱い中の注意事項となります。

安全衛生上の注意事項

通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸引したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれを起こす恐れがありますので取り扱いには下記の注意事項を守って下さい。

取り扱い及び貯蔵上の注意

1. 火気の無い局所排気装置を設けた場所で使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
取り扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じ勇氣ガス用防毒マスク、保護メガネ、保護手袋等を着用して下さい。
3. 取り扱い後は手洗いおよびうがいを行って下さい。
4. しっかり蓋をし、40℃以下の場所で貯蔵して下さい。

緊急時及び応急処置

1. 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 皮膚に付着した時には速やかに石鹼水で洗い落として下さい。
3. 目に入った時には速やかに多量の水で洗い流し医師の診察を受けて下さい。
4. 蒸気、ガス等を吸い込み気分が悪くなった時は安静にして医師の診察を受けて下さい。

液体で廃棄する際は産業廃棄物として処理して下さい

○バスピュアコート○パイロキープ

塗料名称	合成樹脂エナメル塗料	有機則	第2有機溶剤等	
消防法	第4類第2石油類	成分	キシレン	酢酸ブチル
	危険等級Ⅲ ※火気厳禁		エチルベンゼン	

○専用シンナー

塗料名称	専用シンナー	有機則	第2有機溶剤等	
消防法	第4類第1石油類	成分	キシレン	酢酸ブチル
	危険等級Ⅱ ※火気厳禁		エチルベンゼン	トルエン

※ (バス施工特記事項)

浴槽浴室の塗装改修は仕上がり精度が主観となります。又、難易度の高い施工となりますので仕上げ精度が施工者の熟練度に左右される場合が多く弊社ではこれの苦情は受けかねます。よって安全管理～塗膜責任まで施工者様の自己責任にてお願いしておりますのでご了承下さい。但し、弊社では塗料に著しい欠陥がある場合に限り、購入代金を上限とし責任を負うものとします。